

モンタナ州：小麦作柄と気象状況

2009 年 5 月 3 日現在

概況 モンタナ州の 2009 年 5 月 3 日に終る 1 週間は、極めて低い気温で始まり、4 月 29 日には記録的な降雪が州中央部を中心に観られ、週を通して低温・湿潤気象であった。Great Falls の観測所では 4 月 29 日に 16.1 インチの降雪が記録された。最高気温は NC 地区では 50 度後半から 63 度 F、Cent. 地区の最高気温は 47～61 度 F で殆どの観測所にて 60 度 F 未満であった。適量の降水（降雨又は降雪に因る）が全州にて記録された。1 週間の降水量は NC 地区で 0.47～1.31 インチ、NE 地区では 0.85～1.45 インチ、Cent 区では 0.51～2.44 インチであった。1 週間の州平均農作業稼働日数は 1.6 日（前週：4.2 日）と少なかった。Topsoil 及び Subsoil の土壌水分は前週より “Surplus” が増加し、“Adequate” が減少したが、Topsoil 水分の “Short” の圃場は前週より減少した。圃場の土壌水分は昨年並びに平年より “Surplus” が極めて多い一方 “Short” が少ない。この 1 週間が低温気象であったことより、2009 年産冬小麦の全体の 5%（前週：6%）が未だ休眠から覚めておらず、22% が緑化し、73% が緑化から生育の状態であった。冬小麦の作柄は気温の低下で多少評価が落ちた圃場も観られたが、“Excellent” の圃場も増え、全体としては昨年の作柄より良好な状態であった。硬質春小麦の播種は低温・湿潤気象の為余り進捗せず、全州の 35%（去年同期：68%、5 年平均：60%）にて完了したのみであった。春小麦の出芽は遅れており、全体の 2% にて出芽したのみであった。

土壌水分(*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	0	4	62	34
	Last week	0	8	77	15
	Last Year	24	32	40	4
	5-yr Ave.	14	24	56	6
Subsoil	This week	4	20	64	12
	Last week	9	20	66	5
	Last Year	39	38	22	1
	5-yr Ave.	25	32	40	3

冬小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr Ave.
Still dormant	5	6	1	NA
Greening	22	33	33	NA
Growing	73	61	66	NA

冬小麦の作柄状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5 yr Avg.
Very poor	1	2	10	6
Poor	6	4	16	11
Fair	31	30	37	31
Good	46	52	33	40
Excellent	16	12	4	12

春小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-yr Avg.
Planted	35	24	68	60
Emerged	2	NA	11	14

(*)Source: National Agricultural Statistics Service, Montana Field Office. 5-yr average means average of 2004, 2005, 2006, 2007 & 2008 Crop years.

ご質問又はご意見は、OMIC USA Inc. 小川正晃 ogawa.max@omicnet.com までお願い致します。

© Copyright 2009 OMIC USA Inc. All rights reserved.